世界自然遺産
World Natural Heritage

白神山地
Shirakami-Sanchi

エコツーリズム・ガイドマップ

全域マップ

白神山地は、2013年に
世界自然遺産登録20周年を迎えました

環白神エコツーリズム推進協議会

お問い合わせ先
弘前市立観光館 TEL:0172-37-5501
弘前市観光案内所 TEL:0172-26-3600

津軽の秀峰 岩木山 古代から津軽の象徴として崇められてきた、青森県の最高峰岩木山(標高1625m)。山頂が三峰に分かれ、眺望はと鳥海山は外輪山の一部で、鏡状の中央火山丘が岩木山。津軽平野のどこからでも眺めることができます。

お山参詣(国指定重要無形民俗文化財)
「サイギ、サイギ」の掛け声を響かせ、毎年旧暦8月1日、岩木山に集団登拝して御来光を拝むのが「お山参詣」。五穀豊穣、家内安全を祈願する津軽最大の祭まつりで、御神体である岩木山と一体となり自己の浄化を目指します。

宿

岩木山周辺の温泉
岩木山周辺には10カ所もの源泉があり、硫黄泉、炭酸水素泉、塩化物泉など、さまざまな泉質を楽しむことができます。

お問い合わせ先
鰺ヶ沢町観光商工課 TEL:0173-72-2111
鰺ヶ沢町観光協会 TEL:0173-72-5004

熊の湯温泉 そのむかし、手負い熊が傷を癒すために浸かっていたという言い伝えのある温泉での入浴やマタギの主人が収獲した山菜と川魚がメインの郷土料理を味わえます。

宿

民宿東洋赤羽 近海の獲れたての魚を味わえる宿です。白神山地や深浦方面へ行く旅行者には、旅の中継点としてもご利用いただけます。

お問い合わせ先
藤里町商工観光課 TEL:0185-79-2115

小岳から眺望した世界遺産登録地域
小岳は、世界自然遺産白神山地の緩衝地域にあり、山頂から西方へ連なる世界遺産地域の山並みの迫力には定評があります。また、山の西斜面にはハイマツの群落を見ることができ、この群落は本州で最低標高の群落で貴重とされています。

歴史の街を歩く―神社・仏閣

HIROSAKI いいかも!! 弘前

城下町弘前は、シンボルである弘前城を囲むように数多くの神社や仏閣が建てられており、現在の弘前のまちなみ形成の礎となっています。

浪漫の街を歩く―洋館

文明開化の波に乗り、独特の洋館がつくられた弘前。とんがり屋根の洋館や煉瓦造の教会など、ノスタルジックな建物が残されています。

食 りんご

弘前産りんごは、明治10年に結実した3個のりんごから始まり、現在では、青森県産りんごの4割、国産りんごの2割が弘前市で生産されています。

エコツアー・体験プログラム

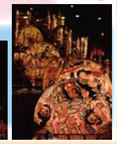
世界自然遺産「白神山地」のめぐみに感謝!
弘前感交劇場 弘前感交劇場ポータルサイト
http://www.hkg.jp/

先人の知恵により築かれてきた弘前の歴史や文化すべてを世界最大級の原生林である世界自然遺産白神山地の恵みから、もたらされたものと位置づけ、弘前をはじめとする津軽地域全体を一つの劇場と捉え、地域住民も観光で訪れた人もすべての人々が共感できる感動と交流の体験型ステージを展開するものです。
舞台は春夏秋冬の弘前、舞台背景は白神山地、大道具はりんご園やさくらまつり、ねぶたまつり、小道具はりんごや津軽塗、ブナコ、地酒。音響は津軽三味線、津軽民謡、手踊り、助演者は弘前市民などと、弘前にある様々な観光資源を劇場に見立てた新しい旅のスタイルです。

弘前市マスコットキャラクター「たか丸くん」

春 祭
弘前さくらまつり
4月23日～5月5日
弘前公園本丸、北の郭は
7:00～21:00まで有料
※夜間特別開明～22:00(予定)

夏
弘前ねぶたまつり 8月1日～8月7日
(国指定重要無形民俗文化財)
8月1日～4日
土手町コース19:00～
8月5日～6日
駅前コース 19:00～
8月7日なのか日
土手町なのか日コース
10:00～(夜間運行なし)



秋
弘前城菊と紅葉まつり
10月下旬～11月上旬
会場
弘前城植物園(有料9:00～17:00)
(入場券の販売は16:30まで)

冬
弘前城雪燈籠まつり
2月中旬
メイン会場 弘前公園西の丸
※夜間特別開明～21:00(予定)
津軽ひろさき冬の旅キャンペーン
12月1日～2月末日

自然観察館ハロー白神

白神山地に生息する動物の剥製、昆虫の標本、ブナや四季の写真パネル、そして白神山地に深く関わって生きてきたマタギの様子を紹介しています。また、河川公園が隣接しており、新緑・紅葉の季節には、赤・青・黄に彩られた鮮やかな景色が楽しめます。

幻の魚 イトウ

イカのカーテン

エコツアー・体験プログラム

ミニ白神
世界自然遺産登録地域とほぼ同じ森林景観が楽しめ、総合案内所「くろもり館」には、専門のガイドも常駐するなど、気軽にトレッキングが楽しめます。

くろくまの滝

高さ85m、幅15mの県内最大級の滝で、日本の滝百選に選ばれています。滝を見上げると観音様が合掌しているようにも見えることから、古くから地元の人たちに大切にされている滝です。

種里城跡「光信公の館」

津軽藩の始祖と仰がれる大浦光信公がこの地に入部し、津軽統一を果たした五代為信公へと続く歴史の一歩がここにあります。当館は、大浦光信公の遺徳を偲び建てられたもので、前庭には津軽家の家紋にちなみ、500本のほたんが植えられています。

食

赤石川の金アユ
魚体が金色に輝いている金アユは、花崗岩に含まれる黄鉄鉱が、アユの食べる藻類に付着するからだと考えられています。食味も優れていると好評です。

ヒラメのゾケ丼
鰺ヶ沢を代表する魚「ヒラメ」を漬けにして、ご飯のうえにたっぷりとのせた新ご当地のどんぶり。それぞれのお店が、工夫を凝らした漬けだれで提供しています。

エコツアー・体験プログラム

藤里町では、先人が大事にしてきた白神山地の価値を未来へ継承するため、地域・環境・観光が手を取り合い、魅力あるエコツアーを四季を通して企画しています。

菅江真澄の足跡

白神の名を初めて記した江戸時代の旅人。その名は"菅江真澄"。白神山地で菅江真澄の足跡をたどれば、一味違う白神山地を理解できます。旅の先々で和歌を詠み、景色や風土を絵に残した菅江真澄が訪れた景勝地6箇所に記念の歌碑を建立しています。

宿

湯元 和みの湯
(源泉かけ流しの宿です)
白神山地の麓の温泉郷にはスパリゾートを備えたホテルや情緒あふれる旅館があります。

岳岱自然観察教育林

岳岱自然観察教育林は、"苔むした巨岩とブナ林"に覆われた台地。緩横に走る散策路は整備されており、迷う心配はありません。一部バリアフリーの散策路も整備されているため、足腰の弱い方や車椅子の方でも、気軽に白神山地の重厚な趣を体験できます。

食

白神山地の恵み
ブナ林は、包容力豊かな"天然ダム"。湧水が麓の田畑を潤すほか、山菜などを供給する食料庫として、白神に生きる人々の暮らしを支えています。白神山地の食を、ぜひご堪能ください。

世界自然遺産
World Natural Heritage

白神山地とは?

白神山地は「神々の住む森」といわれます。遥か彼方まで広がる広大な森の姿に、人知を超えた偉大な力を感じ、神々の姿を想起したのかもしれません。白神山地は、1993年12月に、日本で最初の世界自然遺産に登録されました。

白神山地とは、青森県南西部から秋田県北西部にまたがる13万ヘクタールに及ぶ広大な山地帯の総称で、このうち原生的なブナ林で占められている約1万7千ヘクタールが世界自然遺産に登録されました。ここには、東アジアで最大級の原生的なブナ林、約500種の植物相、ニホンカモシカ(特別天然記念物)、ニホンザル、イヌワシ(天然記念物)、クマゲラ(天然記念物)、クマタカ、無脊椎動物などによる、豊かな生態系が存在しています。

こうした豊かな自然溢れる白神山地は、一般に「原生林」として知られていますが、決して人々の暮らしと離れた場所ではなく、マタギをはじめとする人々が古くから暮らしの糧を得てきた場所でした。

ブナの森は、薪炭、山菜、熊を与え、森が蓄えた水は用魚を育むとともに穀倉地帯の水源となり、伏流水とともに海に流れ出た水は豊富な魚介を育んできました。そうした豊かさは当地の北前文化や津軽藩の歴史の礎となり、白神山地の恵みや厳しさと共生してきた人々の暮らしは、多くの文化人も惹きつけてきました。

白神山地の周りの地域=環白神地域には、そうした、様々な魅力が溢れています。ぜひ、じっくりと環白神地域を訪ねてみてください。

世界遺産白神山地憲章

文明の発達とともに地球上の自然が次第に失われて来ましたが、幸いにも日本にはまだ豊かな天然林が残っていました。

青森・秋田両県の種する白神山地の広大なブナ天然林とその生態系が世界的に貴重な価値を認められ、1993年12月にユネスコ会同本部で最初の世界自然遺産として登録しました。日本のみならずオ世界が白神山地を永久に保護することを宣言したのです。

ブナ天然林での降雨が枝葉や根幹を伝ってって大地に吸収され、多種多様の動植物を育みながら谷川に滲出し大海に達し、豊かな恵みを与えます。海水は本蒸気や雲となって再び山地に還り、大いなる生命の循環が持続します。

白神山地は地球上の至宝であり、これを保護して次の世代に伝えるのが人類の責務です。21世紀を迎えた今、青森・秋田両県の私たちはぜひとも必要一つにして、この世界遺産を守るための理念を憲章として掲げます。

- 白神山地を中心にした自然界には、森・川・海で多様な生命の環が拡がっています。ここから発信される自然の不思議に耳を傾けましょう。
- 白神山地を見つめ、ブナ天然林の静けさに浸り、私たちの新しい体験を充たす感動を味わい、自分自身を深く考えるチャンスにしましょう。
- 白神山地は天然の博物館です。尊い遺産が伝えられたことに感謝し、一人ひとりがルールを守り、ブナ天然林の美しさを残すため、ベストを尽くしましょう。

平成13年10月7日
青森県・秋田県

発行日 2013年1月31日(第1版)
発行者 環白神エコツーリズム推進協議会
URL http://www.eco-shirakami.net/
問い合わせ 各市町村の窓口へ直接お問い合わせください

お問い合わせ先
西目屋村総務課商工観光係 TEL:0172-85-2800

白神山地ビジターセンター
世界遺産「白神山地」の魅力をつぶさに紹介するとともに、自然との共生をテーマに考察・学習する施設です。センターには、実際に山に入ることなく、臨場感あふれる大型映像で白神の自然を広く体験できる映像体験ホールと、ブナについての総合解説、白神山地の動植物、マタギ社会に代表される森とともに生きる人々のほか、自然遺産・自然保護活動などを紹介する展示ホールがあります。

宿

ブナの里白神館
「白神館」は源泉かけ流しの温泉施設を備えたホテルです。白神山地を散策する際に利用するシャトルバス停留所まで徒歩1分とアクセスも便利な施設です。旬の食材を利用した料理も堪能できます。
TEL:0172-85-3011

お問い合わせ先
深浦町役場 観光課 TEL:0173-74-2111

十二湖「青池」 その名のとおり、透きとおった群青色の水面をのぞかせているのが、「青池」と呼ばれる「十二湖」の代名詞ともいえる名湖です。面積約975㎡、最大深度約9mほどで、十二湖の湖沼群のなかでは特に大きい方ではありませんが、朝れたブナや遊泳する小魚が透けて見え、「青インクを流し込んだよう」と形容される、その美しい青さの秘密は、現代科学でも解明することができておらず、訪れる人々を神秘と幻想の世界へと導いています。

大町桂月の句碑 明治の文人、大町桂月は大正11年この地を訪れ、西海岸の十二湖の風景を観て絶賛し、「山の中 三十三湖 紅葉かな」の一句を残し句碑が十二湖を代表する青池の入口広場に建てられている。

お問い合わせ先
八峰町観光協会 TEL:0185-76-4100

宿

八森いさりび温泉「ハタハタ館」とあきた白神体験センター 日本海が一望できる天然温泉が自慢です。日本海に沈むタ陽を眺めながらの入り口と癒しの時間をお過ごしください。客室は全室オーシャンビューで、レストラン、大広間、売店を完備しています。

エコツアー・体験プログラム

暗門エリア散策コース
世界自然遺産の緩衝地域(バッファーゾーン)を散策するコースで手前から落差26m、37m、42mと次第に大きくなる3つの滝を見ることができます。白神山地のブナが貯えた水が豪快に流れ落ちる景色は圧巻です。(ガイド有、要予約、料金応相談)
お問い合わせ先 アクアグリーンビレッジANMON TEL.0172-85-3021

マザーツリー(津軽峠駐車場より徒歩5分)

胸高直径約148cm、胸高幾周り465cm、高さ約30m。推定樹齢約400年の白神山地を代表する母なる木です。

祭 冬
乳穂ヶ滝氷祭
2月第3日曜日
高さ33mから落下する乳穂ヶ滝は、冬に氷結することがあり、昔からその氷結した滝の太さや形状などから、その年の作物の豊凶が占われてきました。現在もその風習が続いており、豊凶占いが祭りの目玉となっています。伝統の豊凶占いや神事式に、現在はステージショーなどを取り入れ、子供からお年寄りまで楽しめるお祭りとなっています。祭り前の1週間は滝のライトアップも行なわれています。

物産
物産センターBeechにしめや
特産品直売所には白神山地の恵みを受けた産直の農産物や山菜など、季節のものがたくさん並んでいます。レストランでは地元産のそば粉を使用した白神そばをはじめ、西目屋村のそれぞれの名勝をイメージしたオリジナルメニューもあり、西目屋村の味を堪能することができます。TEL:0172-85-2885

お問い合わせ先
深浦町観光課 TEL:0173-74-2111

世界自然遺産白神山地
主峰「白神岳」登山

白神岳への登山は、深浦町からのルートがおすすめです。山頂まで1,235mあり、海岸から直立している白神岳は、海抜0mから登れる山として古くから親しまれてきました。JR五能線白神岳登山口駅は海岸間近で、国道101号が走走しています。国道から3km登ると登山口へ到着します。駐車場広場には、トイレ、休憩所が整備されています。初心者には、マデ山コース、中・上級者には、急登のある二股コースがあります。

平成の名水「沸壺池の清水」

青森県の「私たちの名水」にも認定され、訪れる観光客や地域の人々に大変親しまれています。白神山地の隣接地である津軽国定公園内にあり、豊かな自然を楽しむことができます。この名水を利用して、近くにある「十二湖庵」では、抹茶のサービスが受けられます。

鳳作台地からの白神山地

青森県南西部から秋田県北西部にまたがる13万ヘクタールに及ぶ大な山地帯で、鳳作台地から望む白神山地は、雄大で存在感を漂わせます。

宿

アオーネ白神十二湖
十二湖散策の拠点。本格的なロウコテージやレストラン、温泉などを備えた充実したリゾート施設です。
青森県西津軽郡深浦町大字松神字下浜松14
TEL:0173-77-3311

黄金崎不老ふ死温泉
日本海の波打ち際にある露天風呂。全国的にも人気の宿です。
青森県西津軽郡深浦町大字舮作字下清滝15
TEL:0173-74-3500

十二湖リフレッシュ村
森林浴が楽しめ、眺し湖果抜群。ブナの自然林に囲まれた森林の中を自由に散策して気持ちをリフレッシュしませんか。
青森県西津軽郡深浦町大字松神字松神山1-57
TEL:0173-77-3311

みちのく温泉
日本最大級の水車が目印の宿。
青森県西津軽郡深浦町大字舮作字綿石76-2
TEL:0173-75-2011

ウェスパ椿山
宿泊コテージやドーム型展望温泉をはじめ、レストラン・物産館・ガラス工房など海欧風をイメージした建物が並ぶリゾート施設。
青森県西津軽郡深浦町大字舮作字椿石226-1
TEL:0173-75-2261

森山荘
目の前に日本海、その先には白神山地が一望できる宿。
青森県西津軽郡深浦町大字松神字下浜松11-1
TEL:0173-77-2322

エコツアー・体験プログラム

十二湖野鳥観察
津軽国定公園地内の十二湖は、野鳥が多く棲んでいる隠されたポイントです。野鳥界のアイドルとして自然豊かな場所にしかいない、紅色が鮮やかなアカショウビンや湖面を優雅に飛ぶカワセミなど何種類もの野鳥を見たり鳴き声を聞いたりすることができます。

春・秋の十二湖・33湖めぐり

十二湖は江戸時代・宝永元年(1704年)の大地震で沢が塞き止められて形成されたといわれています。その時にできた湖沼は33を数えましたが、大崩の頃上から見ると12個見えたことから「十二湖」といわれるようになりました。春の新緑と秋の紅葉の季節に白神山地の麓にある十二湖33湖を地元の人気ガイドと一緒に歩いてみませんか?

食
「ふかうら雪人参」
ふかうら雪人参は、世界遺産白神山地と日本海に面した高台にある自然のミネラル成分が多い土地で栽培された人参。毎年1月から3月までの冬の期間に収穫され、雪の下で自ら凍らないように糖度を上昇させ、糖度10度以上の甘さを持った人参となります。みずみずしいフルーツのような甘さは野菜スティックやにんじんジュースとして活用され、非常に人気があります。

白神のどぶろく「かんのん」
深浦町がどぶろく特区の指定を受けたことから、白神の山系で育まれたおいしい自然水と、津軽国定公園十二湖の自然水を使用した、丹精込めて造った白神のどぶろくが誕生しました。古代米を使用した淡いピンク色もあり、女性に人気があります。
■問合せ先 どぶろく屋 TEL:0173-77-2758

エコツアー・体験プログラム

白神山地・二ツ森登山
二ツ森は秋田県と青森県の県境に広がる白神山地の中の「世界遺産地域」西側にあたる標高1,086mの山です。二ツ森頂上までは登山口から徒歩で約50分、山頂からは、白神山地のブナ天然林が見渡せるほか、遠くには白神岳、向白神岳、岩木山、日本海も臨めます。

マリンレジャー「シーカヤック」
6月から10月は、日本海で遊ぶマリンレジャーがお薦めです。中でもシーカヤックは、3人乗りと2人乗りがあり、ガイドが指導するので初心者でも楽しめます。ほかにも海水浴、シュノーケリング、磯釣り、浜辺の自然観察など老人気です。体験メニューによってガイド料金は異なりますので、お問い合わせください。

祭 夏
雄嶋花火大会
日本海に浮かぶ雄嶋から打ち上げられる花火、夜空を飾る花火と海面に映る花火のコントラストがとても美しく、毎年多くの観客を楽しませています。毎年8月15日に行われる八峰町の夏の風物詩です。

石川駒踊り
毎年8月13日、五穀豊穣、家内安全などを祈願し、祖先の霊や馬霊を慰めるため、正装した駒6頭が笛や太鼓、歌い手を従えて勇壮に踊り回ります。

はっぽう"んめもの"まつり
八峰町の"んめもの(おいしいもの)"が一堂に会する収穫祭。旬の野菜や名物「峰浜梨」をはじめ、ご当地のグルメも多数登場します。秋の味覚がたっぷりと堪能できるほか、各地の郷土芸能も披露されます。

ハタハタずし
民謡秋田音頭でも謳われる八森ハタハタ。その新鮮なハタハタを秋田米と塩や刻んだ野菜などと漬け込み、発酵させたのが「ハタハタずし」です。一度食べたらくせになるほどの美味しさです。

食 秋
石川そば
白神から流れる清水で育まれる石川そば。江戸時代から続く伝統技法で作られ、地場産そば粉に、つなぎとして豆乳を使うのが特徴です。石川そば焼きそばや石川そばラーメンもぜひご賞味下さい。

みこしの滝浴び
毎年8月1日の白瀧神社の例大祭に行われるみこしの滝浴び。白装束の男衆が御輿を担いだまま、滝つぼをうねりながら回る様は、まさに勇壮そのものです。